



郡医師会が協力し、阿蘇中央病院で

「休日・夜間等初期救急支援事業」

がスタート！！

阿蘇中央病院で、毎週金曜日（午後7時から午後9時まで）、夜間救急外来を受け付けます！

本事業は、南部地区は立野病院、中部地区は阿蘇中央病院の「休日・夜間等初期救急センター」を地域の先生が支援して、阿蘇医療圏における休日・夜間等の医療体制をより充実させようとするものです。県地域医療再生計画事業の一つで、熊本県の委託を受け阿蘇郡市医師会が主体となって行われる事業となります。

阿蘇中央病院では、阿蘇市内の4名の先生が協力医師となつて、1月20日から毎週金曜日、夜間の初期救急医療支援が開始されました。

なお、支援時間は当面19時から21時までの2時間となっております。同時時間帯は阿蘇中央病院の当直医師と協力して診療を行うこととなります。

※診療の際には必ず保険証をご持参ください。子どもさんの場合は母子手帳もご持参ください。

●問い合わせ

阿蘇郡市医師会

☎ 34・0716

阿蘇中央病院

☎ 34・0311

いざ世界へ！ 阿蘇ジオパーク推進室がオープン！



この度、阿蘇ジオパークの拠点施設の一つである阿蘇火山博物館1階に「阿蘇ジオパーク推進室」がオープンしました。

推進室では職員が3名常駐し、案内看板・ガイドブック等の整備のほか、各地域でのジオパーク巡回講座や、ジオパークモデルコースの作成、ジオパークを案内するジオガイドの養成講座など、

「阿蘇ジオパーク」推進の様々な取り組みを行っています。

～世界ジオパーク認定のためには、

まず市民の「ジオパーク」への理解が必要です！～

市民一人ひとりが阿蘇を「ジオパーク」として、訪れる方々に阿蘇の素晴らしさを広めていきましょう。「ジオパークについて知りたい！」「私たちの地区でも勉強会をやってほしい！」など、ジオパークに関することはお気軽にお問い合わせください！

<阿蘇地域を世界ジオパークへ>

阿蘇地域は、雄大なカルデラや火口見学ができる中岳、草原景観など、ジオパークとして多くの見どころを有しています。本市を含む8市町村は「阿蘇ジオパーク」として2009年に日本ジオパーク（現在20地域）に認定されました。さらに今後は、洞爺湖有珠山（北海道）、糸魚川（新潟県）など、現在日本で5地域のみが認められている世界ジオパークの認定を目指しています。世界ジオパークとして認定されれば、地質の名所として世界に阿蘇をアピールすることとなり、地域への様々な波及効果が期待できます。



<「ジオパーク」ご存知ですか？>



ジオパークとは、地質学（geology）と公園（park）を組み合わせた造語であり、科学的・文化的に貴重な地球活動の遺産を主な見どころとする自然の中の公園です。ジオパークは、ユネスコの支援により設立された世界ジオパークネットワークにより世界各国で推進されています。ジオパークでは、貴重な遺産を巡りながら大地の成り立ちや人間生活とのかかわりを学ぶ「ジオツーリズム」を新たな観光資源として、地域活性化に役立つものと期待されています。

科学的・文化的に貴重な地球活動の遺産を主な見どころとする自然の中の公園です。ジオパークは、ユネスコの支援により設立された世界ジオパークネットワークにより世界各国で推進されています。ジオパークでは、貴重な遺産を巡りながら大地の成り立ちや人間生活とのかかわりを学ぶ「ジオツーリズム」を新たな観光資源として、地域活性化に役立つものと期待されています。

●問い合わせ 阿蘇ジオパーク推進室（阿蘇火山博物館1階） ☎ 34 - 2089
ホームページでも情報を発信しています。http://www.aso-geopark.jp/